

情報提供日	平成30年(2018年)1月23日(火)
問い合わせ先	広島市植物公園 管理課 泉川、田川 栽培・展示課 平井、高井 TEL 082-922-3600

新春を彩る鮮やかな花 「カランコエと冬の鉢花展」を開催

植物公園では、「カランコエと冬の鉢花展」(6回目)を1月13日(土)から2月12日(月・休)まで展示温室にて開催します。カランコエの仲間 48種 150株のほか冬の鉢花 38品種 357株を単鉢で楽しむばかりではなく、コンテナガーデンやハンギングバスケットの花材として展示します。

みどころ

- ・葉にむかごができる、ランナーの先に子株ができるなど、特異な殖え方をするカランコエ野生種を一堂に展示。たくましい繁殖戦略をご覧ください。
- ・沖縄の絶滅危惧種リュウキュウベンケイの血をひいた新品種の展示。
- ・シクラメン、ペゴニアに加え、屋外でも楽しめるプリムラやエリカなどをコンテナガーデンやハンギングバスケットの寄せ植えとして紹介します。



シクラメンやペゴニアなど
新春を彩る賑やかな鉢花



プリムラ・ジュリアン



つる性のカランコエ
Kalanchoe x rechingeri



カランコエ「江戸紫」
花(上)と模様のある葉(下)



めずらしい黄花の
ベル咲きカランコエ原種

カランコエとは？

ベンケイソウ科リュウキュウベンケイ属(カラコエ属)の植物の総称で、マダガスカルを中心に世界に約120種あります。一般によく知られているカラコエはプロスフェルディアナ種の改良種です。

開園時間 午前9時から午後4時半まで(ただし、入園は午後4時まで)
入園料 大人510円、65歳以上・高校生170円、中学生以下無料
休園日 毎週金曜日